

## 令和5年度あやせEMS監査報告書

- 1 実施日時 ①令和5年5月29日（月）から 6月16日（金）まで  
②令和5年10月2日（月）から10月31日（火）まで
- 2 監査対象 書類監査：全実行単位  
現場監査：抽出した8実行単位
- 3 監査内容 あやせEMSプログラムの運用状況の確認
- 4 監査結果 指導 0件 観察 5件 不適合 0件  
(別紙「部会別報告書一覧」参照)
- (1) 指導：「綾瀬市環境マネジメントシステム運用要綱」に基づき運用されているが資料に不備がある、5Sの一部不徹底
- (2) 観察：「綾瀬市環境マネジメントシステム運用要綱」に基づき運用されているがEMSプログラムへの記載漏れがある、前年度一部未達成、5Sの多くが徹底されていない
- (3) 不適合：「綾瀬市環境マネジメントシステム運用要綱」に基づいて運用されていない、5Sの不徹底、法令違反、前年度全部未達成

### 5 講 評

- (1) 昨年度監査では観察が6件でしたが、本年度監査では観察が5件となりました。観察件数は年々減少しており、あやせEMSは概ね適切に運用されております。
- (2) 一部の観察理由となった新型コロナウイルスによる事業の中止については、令和3年度よりも概ね解消されました。
- (3) 不適合について、本年度監査は0件でした。
- (4) 二酸化炭素排出量について、令和3年度と比較して0.7%増加していますが、地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の目標は達成しています。  
なお、排出量の増加については、消防署の救急件数増加に伴いガソリンの使用量が増加したことなどが考えられます。
- (5) 二酸化炭素の排出量を減少させていくためには、引き続き高効率設備への更新や再エネ設備の導入を推進していく必要があります。

令和3年度総排出量	6,652,886 kg-CO <sub>2</sub>
令和4年度総排出量（速報値）	6,700,572 kg-CO <sub>2</sub>
令和5年度総排出量目標	7,252,729 kg-CO <sub>2</sub>